

# 産学公民未来共創シンポジウム

～ 大阪・関西万博で飛躍するスマートシティ・堺の可能性 ～

2023年2月9日(木) 14時00分～16時30分

リアルとオンラインのハイブリッド開催 会場：毎日インテシオ4階 大会議室（大阪市北区梅田3丁目4番5号）

- 主催：堺市健康寿命延伸産業創出コンソーシアム(SCBH) ● 共催：堺市 SENBOKUスマートシティコンソーシアム ● 協力：大阪府
- 後援：大阪スマートシティパートナーズフォーラム(OSPF) 経済産業省近畿経済産業局 (公社)2025年日本国際博覧会協会

**開催趣旨** 堺市では大阪府と連携し、堺市スマートシティ戦略に基づき、泉北ニュータウン地域を重点地域としてヘルスケア・モビリティ・コミュニティ・リモートワーク・エネルギーを重点領域として公民連携で課題解決型のスマートシティに取り組んでいる。2022年5月には堺市と経済団体等で構成する「2025年大阪・関西万博」堺プロジェクトチームが発足。大阪・関西万博開催に伴う波及効果の最大化に向け、誘客による市内消費の活性化、地域産業の活性化等の視点で効果的な取組の検討を進めている。堺市健康寿命延伸産業創出コンソーシアム（以下SCBH）の取組としては、大阪大学石黒栄誉教授等との連携による「泉北アバタープロジェクト」をはじめ、これまでに様々な企業がヘルスケアに関するプロジェクトを堺市と協働で実施し、新たな産業創出の機運醸成から個別具体のプロジェクト・取組に発展してきている。その他、堺市では2022年6月に産業界や大学等と堺市がイコールパートナーとなった「SENBOKUスマートシティコンソーシアム」が設立。ヘルスケアのほか、モビリティ・エネルギー・スマートタウン・データ連携のWGを設置し、泉北ニュータウン地域をフィールドにICTを活用したイノベーションを起こす機運の高まりが感じられる。これらを踏まえ、堺市が次に取り組むべき具体的な取組は何か。大阪・関西万博のフィールドや大阪パビリオンのフィールドをうまく活かし、堺市や堺をフィールドとする企業の飛躍を促す仕掛けについて、有識者による講演とパネルディスカッションのなかで検討を深める。



提供：2025年日本国際博覧会協会

## 開会のご挨拶

松村 到 氏

近畿大学 副学長

医学部 学部長（SCBH座長）



## 第2部 講演・パネルディスカッション 15:30-16:30

講演

15:30-15:45

永藤 英機 氏

堺市長



演題：

「スマートシティ実現にむけた  
堺市の取組と大阪・関西万博での飛躍」

## 第1部 講演

14:05-15:25

-演題-

「いのちが響き合う  
スマートシティとデータヘルス」

特別講演 14:05-14:50

宮田 裕章 氏

慶應義塾大学 医学部  
医療政策・管理学教室 教授  
(公社)2025年日本国際博覧会協会  
テーマ事業プロデューサー



パネルディスカッション

15:45-16:25

テーマ：「堺市スマートシティがめざす  
いのち輝く未来社会の展望」

【パネリスト】

宮田 裕章 氏

慶應義塾大学 医学部  
医療政策・管理学教室 教授  
(公社)2025年日本国際博覧会協会  
テーマ事業プロデューサー

伊吹 英明 氏

経済産業省 近畿経済産業局長

岩前 篤 氏

近畿大学 副学長 建築学部 教授

永藤 英機 氏

堺市長

【モデレーター】

長谷川 専 氏

株式会社三菱総合研究所 営業本部  
インダストリー・マネージャー（建設・不動産）

講演 I

14:50-15:10

伊吹 英明 氏

経済産業省 近畿経済産業局長

演題：「大阪・関西万博と  
関西経済の未来に向けて」



講演 II

15:10-15:25

岩前 篤 氏

近畿大学 副学長 建築学部 教授

演題：「これからの都市と大学  
～近大のスマートシティへの挑戦～」



閉会のご挨拶

16:25-16:30

永藤 英機 氏

堺市長

名刺交換会

16:30-16:50

お問合せ先 堺市健康寿命延伸産業創出コンソーシアム(SCBH)事務局

(堺市市長公室政策企画部先進事業担当)

堺市堺区南瓦町3-1  
TEL：072-228-7480

E-mail：senshin@city.sakai.lg.jp  
FAX：072-222-9694

お申込み先・事務局

株式会社健康都市デザイン研究所

大阪市北区梅田3-4-5 毎日新聞ビル8階  
TEL：06-6136-8800 FAX：06-6136-8801

E-mail：info@kenkotoshi.com  
HP:http://www.kenkotoshi.com/